

2023年5月16日

各 位

会社名 株式会社安川電機
 代表者名 代表取締役社長 小川 昌寛
 (コード：6506、東証プライム、福証)
 問合せ先 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 林田 歩
 (TEL.093-588-3076)

新中期経営計画「Realize 25」について

当社は、長期経営計画「2025年ビジョン」(2016年度～2025年度)の仕上げである中期経営計画「Realize 25」(2023年度～2025年度)をスタートさせましたので、お知らせいたします。

「Realize 25」では、安川グループ経営理念を基本にソリューションコンセプト「i³-Mechatronics」(※1)を中心とした事業活動を強化し、長期経営計画「2025年ビジョン」の達成を目指すとともに、お客さまの経営課題の解決とサステナブルな社会の実現に寄与してまいります。

【中期経営計画「Realize 25」の概要】

1.財務目標

	2022年度 (実績)		2025年度 中期経営計画 目標
売上収益	5,560億円	➔	6,500億円
営業利益 (営業利益率)	683億円 (12.3%)		1,000億円 (15.4%)
ROE	16.2%		15.0%以上
ROIC	14.6%		15.0%以上
配当性向	32.3%		30.0% + α

[参考]

2022年度実績為替レート 134.12円/米ドル、139.84円/ユーロ、19.68円/元、0.103円/ウォン
 2025年度想定為替レート 130.00円/米ドル、140.00円/ユーロ、19.00円/元、0.100円/ウォン

2.基本方針

方針 1 i³-Mechatronics ソリューションによる価値創出

技術・生産・販売・品質機能の強化により、新たな産業自動化革命の実現を目指します。

①お客さまの価値創出につながる技術開発力の強化

安川テクノロジーセンターで業界をリードする製品・技術を創出し、お客さまの価値向上を実現します。

②i³-Mechatronics による自社の「ものづくり」進化

i³-Mechatronics ソリューションを自社の生産現場で実践し、生産性向上・生産管理高度化を追求することで、当社製品の競争力向上を図ります。

③お客さまのサプライチェーンへの戦略的なアプローチの強化

エンドユーザや装置メーカー等のお客さまと連携強化を図り、最適なソリューションを提供するとともにビジネスの領域拡大を目指します。

④製品ライフサイクルにおける製品・サービス品質の革新

YDX（※2）を通じて蓄積される膨大なデータを活用して「お客さまの設備を止めない」サービスをグローバルで展開します。

方針 2 世界一／世界初の自動化コンポーネントを軸としたグローバル成長市場攻略

自動化コンポーネントを中心としたグローバルでの市場別戦略を展開し、最適な生産体制を構築することで、成長市場の需要を確実に捉えます。

①グローバル最適生産体制の構築とレジリエントなサプライチェーン構築

拡大する需要に対して生産能力・生産性の向上を図るとともに、環境変化やリスクに強いグローバル生産体制を構築します。

方針 3 メカトロニクス応用領域の事業拡大によるサステナブルな社会の実現に貢献

①Energy Saving

グリーンプロダクツの拡販によりお客さまの省エネ性向上と環境負荷軽減を実現します。

②Clean Power

新製品を軸に事業を本格拡大させ、世界トップクラスの創エネを実現します。

③Food & Agri

コア技術を結集し、食の安全と安定供給を実現します。

④Biomedical Science

ゲノム解析や再生医療分野における自動化等を通じて、すべての人が人間らしく、より豊かに、輝ける未来を実現します。

方針 4 YDX とサステナビリティ経営の深化による経営基盤の強化

- ①PLM(Product Lifecycle Management)の再構築をベースとした YDX チェーンによる新たな価値提供
YDX の第 2 フェーズとなる「YDX- II」では PLM 再構築によるお客さまへの価値を創出します。
- ②マテリアリティへの取り組み強化を軸としたサステナビリティ経営の推進
サステナビリティ課題に対するマテリアリティを設定し、ステークホルダのみなさまの期待に応えるサステナブルな経営を実践します。

なお、「2025 年ビジョン」「Realize 25」の詳細は、以下の URL からご覧いただくことができます。

・2025 年ビジョン：

https://www.yaskawa.co.jp/wp-content/uploads/2019/06/Vision2025_Revision.pdf

・Realize 25：

<https://www.yaskawa.co.jp/wp-content/uploads/2023/05/realize25.pdf>

以上

※1 i³-Mechatronics：当社が 1969 年に提唱した「メカトロニクス（メカニズムとエレクトロニクスを融合した造語）」に 3 つの“i”(integrated:統合的、intelligent:知能的、innovative:革新的)を重ね合わせ、お客さまの経営課題の解決に寄与するソリューションコンセプト。

※2 YDX：YASKAWA Digital Transformation の略。第 1 フェーズである「YDX-I」では、データ一元化、業務改革および経営の見える化を実施。「YDX- II」では、製品・サービス視点でのお客さまへの価値創出を実施。